



「目は心の窓」～アイコンタクトの大切さ～

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から日常的にマスクの着用が推奨されるようになりました。感染拡大に向けて、ワクチン接種が始まりましたが、感染状況は未だに予断を許さない状況にあり、今後もマスクの着用は必要となってくることでしょう。

マスクを着用すると口元が見えなかったり、声がこもったりして他者とのコミュニケーションがうまくいかないことが弊害として考えられます。そんなときに重要になってくるのがアイコンタクトです。心理学的には「目は心の窓」と言われ、「目は口ほどにものをいう」ということわざもあります。また、目が語る、目が泳ぐなど、目の表現には大変多くのものがあります。

それでは、他者と良好なコミュニケーションを築くためには、どのようにアイコンタクトをするのでしょうか。ポイントは笑顔です。笑顔の定義は、「口角を上げる」「歯が見えている」「目じりが弓なりに下がり、目元が緩んでいる」ことだそうです。マスクをしている場合、相手の情報を読み取るポイントは目元しかありません。しかし、目元のみでも十分に笑顔は伝わります。目じりが弓なりに下がり、緩んだ目元をつくるためには、マスク越しでも口角をしっかりとあげることが大切です。口角を上げてにこやかに話すことで声の明るさ、トーン、キレも変わってきます。

新型コロナウイルス感染拡大のために、様々な教育活動が制限されていますが、例えマスク越しでも城山中学校が笑顔の溢れる学校であることを願っています。 (校長 野口 正樹)

<転出職員と転入職員の紹介>

令和3年度の転出職員と転入職員です。

<転出職員>

森本 敬憲	社 会	一色中学校へ
鈴木まゆみ	数 学	吉根中学校へ
森田 進午	美 術	鳴海中学校へ
青木 伸篤	技 術	志段味中学校へ
盛口 敬介	特 支	守山養護学校へ
富田 恵子	拠点校	自宅
浅野 淑恵	事 務	川名中学校へ
中神まち子	事 務	自宅
犬飼 透	理 科	東浦北部中学校へ(県)
小山恵美子	美 術	猪子石中学校へ
木下 昌代	保 体	平田中学校へ
丹羽さや香	音 楽	未定
二宮 有輝	S C	人間環境大学へ
八木佳素実	司 書	柳小学校へ

<転入職員>

瀨瀬 直樹	社 会	高針台中学校より
水野かほる	美 術	宮中学校より
石原 達也	技 術	植田中学校より
高崙 拓	特 支	守山北中学校より
浅利 佑理	事 務	志段味中学校より
古桐 将大	社 会	柏原中学校より(県)
不破 徳幸	理 科	沢上中学校より
今村 葵	保 体	明豊中学校より
古瀬 芳久	S C	若葉中学校より
神谷 尚子	司 書	内山小学校より

テイラー・スミス AET 4/26～2/21 まで



<令和3年度の職員構成>

校長	野口 正樹	保健主事	恒川 咲子	業務	井上 正広
教頭	鈴木 貴明	生徒指導主事	服部 稔	業務	森 理世
教務主任	平林 健弘	進路指導主事	安福 洋可	学習支援員	井田 知子※1
校務主任	石原 達也	養護教諭	荒川 佳子	S C	古瀬 芳久※2
		事務	浅利 佑理	学校司書	神谷 尚子

※1 スクール・サポートスタッフも兼ねています。 ※2 子ども応援委員会メンバー

<p><1年></p> <p>1組 大林 洋平(保体)</p> <p>2組 安井 理紗(英)</p> <p>3組 服部 稔(理)</p> <p>4組 佐伯 江理(国)</p> <p>5組 <u>瀨瀬 直樹(社)</u></p> <p>5組 藤井 志帆(英)</p> <p>川村 雅代(数)</p> <p>水野かほる(美)</p> <p>教務 平林 健弘(特支)</p> <p>荒川 佳子(養)</p>	<p><2年></p> <p>1組 七里 光平(社)</p> <p>1組 菅谷 恵(英)</p> <p>2組 竹中 有里(保体)</p> <p>3組 瀨瀬 雄哉(理)</p> <p>4組 原田 三咲(国)</p> <p>5組 渡邊 耕平(国)</p> <p><u>村瀬公一郎(数)</u></p> <p>川合千賀子(特支)</p> <p>校務 石原 達也(技)</p>	<p><3年></p> <p>1組 恒川 咲子(英)</p> <p>2組 水野 美保(国)</p> <p>2組 寺野 哲也(数)</p> <p>3組 服部 智之(保体)</p> <p>4組 塚本 悠介(理)</p> <p>5組 <u>市川 和永(数)</u></p> <p>安福 洋可(社)</p> <p>萩原 英明(音)</p> <p>高寄 拓(特支)</p>	<p><10・11組></p> <p>10組 <u>川合千賀子(特支)</u></p> <p>11組 高寄 拓(特支)</p>
--	--	---	---

<講師>

古桐 将大(社)

不破 徳幸(理)

今村 葵(保体)

細田 直子(家)



◆下線部の職員が、学年主任、10・11組の主任をつとめます。



<令和3年度の部活動の顧問紹介> ~各部活動の顧問を紹介します~

野球部	服部 稔、瀨瀬雄哉	バスケットボール部(男)	服部智之、寺野哲也
剣道部	塚本悠介	バスケットボール部(女)	寺野哲也、服部智之
陸上競技部	大林洋平、平林健弘	バレーボール部	渡邊耕平、藤井志帆
ソフトテニス部(男)	市川和永、原田三咲	ブラインド部	萩原英明
ソフトテニス部(女)	佐伯江理、石原達也	美術部	水野かほる、恒川咲子
サッカー部	村瀬公一郎、七里光平、高寄 拓		

<本年度の教育活動について~中学校でも新学習指導要領が完全実施となりました~>

小学校では昨年度から新学習指導要領が完全実施となりましたが、中学校でも本年度から新学習指導要領が完全実施となります。新学習指導要領では、かつてないほどのスピードで変化する社会情勢に対応することを重視し、一人一人の「生きる力」、特に多様性への理解や問題解決能力の育成に力点が置かれています。

生徒が身に付けるべき能力も新しく規定され、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの柱が重視されることとなりました。

その結果、前回の平成20年度の改定以来、「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点※3で学習状況を評価していましたが、本年度から「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で学習状況を評価することとなりました。評価方法については、各教科担任が教科の特性に併せて評価しますが、1学期末には改めて「通知表の見方」を配付してお伝えする予定です。

※3 国語は、5観点

また、文科省のGIGAスクール構想の実現に向けて、本校でも生徒1人・1台のタブレットパソコンが昨年度の3学期から配置され、まだまだ手探りの状況ですが授業での活用を徐々に始めています。さらに、文科省のデジタル教科書検証事業の参加校として、1・2年生の英語、3年生の社会(公民)ではデジタル教科書が導入される予定です。